

# 与那原中学校 社会科シラバス 2学年

## 1 授業のねらい(身に付けて欲しい力)

教科書名 中学生の地理(帝国書院)、中学生の歴史(帝国書院)

- ・社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ、我が国の国土及び世界の諸地域に関して、地域の諸事象や地域的特色を理解する。
- ・歴史的事象に対する関心を高め、日本の歴史の大きな流れと各時代の特色を世界の歴史を背景に理解する。
- ・国家・社会及び文化の発展や人々の生活の向上に尽くした歴史上の人物と現在に伝わる文化遺産を、その時代や地域との関連において理解する。

## 2 授業の進め方

- (1) 授業は、プリントやノート、ICT 機器を活用した授業を行います。自分でまとめる力をつけよう。
- (2) 単なる暗記ではなく、地図や統計資料、写真等から何が読み取れるかを考えよう。
- (3) テレビや新聞、SNS等の社会で起きた問題(ニュース)を通して、時事問題への関心を高め社会的事象に対する見方や捉え方を育てます。
- (4) アクティブラーニング型の学習をできるだけ取り入れ、自分の考えを持ち、お互いの意見や考えを交流させ、「主体的で対話的な深い学び」を実践します。

## 3 学習上の留意点

- (1) 基本的な事項を『理解』し『知識』として身につける。(世界の諸地域、時代の特徴 等)
  - (2) 教科書や地図帳等にアンダーラインを引いたり、ノートに自分なりにメモをとる等工夫してまとめ、家庭学習で復習をしよう。
  - (3) 地図・統計資料・史料から何が読み取れるのかを考え、説明できるようにしよう。
  - (4) 世界で起きている出来事や身近な事柄と関連比較し、当事者意識をもち、主体性をもって学習しよう。
- ※授業前の準備・授業中の態度をしっかりとできていることが前提です。当たり前のことを当たり前に行おう。

## 4 補助教材の活用方法(自学自習の進め方)

- (1) ワークの問題を活用し、自主学習に取り組みましょう。(※ワーク提出あり)
- (2) 単元テストを通して授業の理解度を把握し、分からない所などはノートを見返し、しっかり復習しよう。(分からないところはそのままにしない。)
- (3) タブレットを活用した学習や問題に意欲的に取り組みましょう。

## 5 テスト

- ・授業で扱った事項、および時事問題など試験範囲で提示した範囲から出題されます。
  - ・統計資料や史料などを用いた思考力・判断力を問う問題を出題します。
  - ・高校入試を意識した問題も出題します。
- ※単元テストのみで評価が決まるわけではなく、次の評価の内容と方法で総合的に学習状況をみとって評価します。

## 6 評価の内容と方法

| 観点 | 知識・技能   | 思考・判断・表現   | 主体的に学習に取り組む態度   |
|----|---|--|---|
| 内容 | ・各種提出物<br>・単元テストなど  | ・各種提出物<br>・単元テストなど   | ・課題<br>・各種提出物<br>・学びに向かう姿勢  |
| 方法 | 評価内容の項目ごとの満点に対して<br>A：80%以上<br>B：40%以上80%未満<br>C：40%未満<br>と達成率で評価を算出し、総括して『知識・技能』の評価とします。 | 評価内容の項目ごとの満点に対して<br>A：80%以上<br>B：40%以上80%未満<br>C：40%未満<br>と達成率で評価を算出し、総括して『思考・判断・表現』の評価とします。 | 評価内容の項目ごとの満点に対して<br>A：80%以上<br>B：40%以上80%未満<br>C：40%未満<br>と達成率で評価を算出し、総括して『主体的に学習に取り組む態度』の評価とします。 |

## 7 授業計画（見通しを持って予習・復習の自学学習に取り組みましょう。提出物も忘れずに!）

| 期       | 月       | 単元名・学習項目  | 評価方法  | 到達目標  |
|---------|---------|---|---|---|
| 1<br>学期 | 4       | 【地理的分野】<br>第1章地域調査の仕方<br>第2章日本の地域的特色                | ・単元テスト等<br>・学びに向かう姿勢<br>・各種提出物<br>(ノート・課題プリント等) | ・地形図の読図などの地理的技能を身につける。<br>・日本の地域的特色を、自然環境や人口、資源・エネルギー、産業、交通・通信の視点から、写真、図版、地図、気温図など、さまざまな資料を適切に選択して読み取り、理解する。<br><br>・①自然環境②人口や都市・村落<br>③産業④交通や通信⑤その他の事象を中核とした地域的特色や課題を理解し多面的・多角的に考察し表現する。 |
|         | 5       |   |   |   |
|         | 6       | 第3章日本の諸地域<br>第1節九州地方                                |   |   |
|         | 7       | 第2節中国・四国地方<br>第3節近畿地方                               |   |   |
|         | 9       | 第4節中部地方<br>第5節関東地方                                  |   |   |
|         | 10      | 第6節東北地方<br>第7節北海道地方                                 |   |   |
|         | 2<br>学期 | 10  |   |   |
| 11      |         | 第2節 戦乱から全国統一へ<br>第3節 武士による全国支配の完成                   |   |   |
| 12      |         | 第4節 天下泰平の世の中<br>第5節 社会変化と幕府の対応                      |   |   |
| 1       |         | 第5章 近代国家の歩みと国際社会<br>第1節 欧米諸国における近代化                 |   |   |
| 2       |         | 第2節 開国と幕府の終わり<br>第3節 明治政府による近代化の始まり<br>第4節 近代国家への歩み |   |   |
| 3       |         | 第5節 帝国主義と日本<br>第6節 アジアの強国の光と影                       |   |   |

